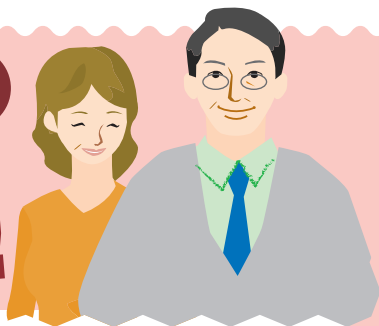


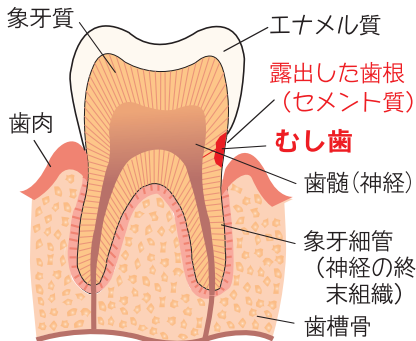
おとなの むし歯

中高年は、 歯の根にご用心!



私 たちの人生には、むし歯にかかりやすい時期が三度あります。最初は乳歯が生えるとき、次は永久歯が生えてから生え揃うまでの時期、最後は歯肉が下がって歯の根が露出してくる中高年以降です。

先 の二つの時期にできるむし歯は、奥歯のかみ合わせ部分、隣の歯と接している面、前歯など、いずれも歯冠のエナメル質がおかされてむし歯が始まります。ところが中高年層では、歯の付け根のあたりにむし歯ができてるのが目立ちます。このようなむし歯を『根面う蝕』と言いますが、なぜ中年以降では根面がむし歯になるのでしょうか？



象牙質はエナメル質より酸に弱い
中高年層では歯周病にかかっている人が多く、歯周病が進行して歯を支えている骨が溶け、歯肉の位置が下がって歯の根が露出てきます。エナメル質はpH 5.5以下で溶け出しますが、象牙質はpH 6.2程度で溶けます。歯根部分の象牙質はエナメル質より酸に弱く、それだけむし歯になりやすい部分です。

加齢による唾液の分泌低下

唾液はむし歯から私たちを守ってくれる働きをもっています。この唾液の量は加齢とともに低下してきますが、唾液分泌量が少ないほどむし歯にかかりやすくなります。

お手入れ（プラークコントロール）が不十分な人

ご家庭でのブラッシングができていない方、歯科医院での定期的なお手入れをしていない方は、どうしてもプラークや歯石が溜まりむし歯にかかりやすくなります。

絶えず食べている人

口寂しさからアメやガム、清涼飲料水などを絶えず口にしている方がいますが、これらの食品にはむし歯の原因となる砂糖を含んだものが多く、むし歯の危険度が高まります。

KOMIYA DENTAL

NEWSLETTER

2010年
月号

秋の深まりを感じますね。10月から保険診療で使用できる金属（12%金銀パラジウム合金）の価格上昇に伴い、詰め物（インレー）や被せもの（クラウン）の負担額が変わりました。

患者さんには、わからない知らない方も多いと思いますが、金、銀、白金をはじめパラジウムなどは、常に価格（相場）は変動しています。そして、御存知の方もいらっしゃると思いますが、投機（先物取引引き）の対象になっています。保険診療で使用されている材料であるので、購入価格に変動がない事が理想なのですが、数年前から半年に一度の見直しが必要になってきたのです。今までは、金属価格が高騰すると、歯科医院がその影響を被っていました。今回も10月1日の金属材料分の保険診療報酬改定直後から、金属価格は上昇してきているのです。使用した金属の量に合わせ明白にできる診療体系がふさわしいのですが...

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。
このニュースレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

診療日
変更の
お知らせ

- ・11月13日(土)院内メンテナンスのため午後休診
- ・11月22日(月)臨時休診(11月21日~23日連休)
- ・12月30日(木)~1月6日(木)年末年始休診
- ・1月22日(土)院内メンテナンスのため午後休診予定

こみや歯科

03-5699-8888

〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

「インターネット予約確認サービス URL」 <https://dn2.dent-sys.net/komiya>

ホームページアドレス <http://www.wahaha.gr.jp> E-mail dental@wahaha.gr.jp